

- 棒状のステッキは、ステッキなしで自立歩行できる人がより安定して歩行できるよう、補助的に使用するものです。体重を掛け過ぎると、かえって肩や手を痛めることもある為、次の場合は使用に適しません。  
(また、次のような状態になった場合は使用を中止してください。)
- ①ステッキなしでは歩行できない方の使用  
(手すりに伝わらなければ歩行できない方や、介助者に手伝ってもらわなければ歩行できない方の使用が含まれます。)
- ②リハビリ中などのように、体重の一部を支えないと歩行できない方。(ただし、医師などの指導のもとでの使用は含みません。)

## 取扱説明書

S Gマーク制度は、製品の欠陥によって発生した人身事故に対する賠償制度です。

- !** **ご注意** この度は、当社商品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、使用方法を理解された上で正しく使用してください。
  - お読みになった後はいつでもご覧頂けるように商品タグと一緒に大切に保管してください。



**!** **ご注意**

- 安全上のご注意・・・ステッキ本来の使い方をしてください！
- 1. 長さ調節方法をよくお読みになり、正しく理解した上でご使用ください。
- 2. 身体に合った長さに調節してご使用ください。不適切な長さで使用すると事故などの原因となり、危険です。  
また、シャフトの繋ぎ目や長さ調節部が確実に固定されたことを確認してご使用ください。
- 3. ご使用前には必ず各部の点検をしてください。万一、本体のキズ、先ゴムの異常などを見つけた時は、ご使用をおやめください。
- 4. ゴムロープのゆるみ、損傷等の異常がある時は、販売店等にお申し出ください。
- 5. 使用後は、シャフトの水分や汚れを拭き取り、内部を乾燥させてください。  
(そのまま放置すると内側が錆びやすくなります。)
- 6. 使用後は屋内に保管してください。高温の場所(自動車内やストーブの前など)はゴムが劣化しやすくなるため避けてください。また低温の場所(寒冷地など)では、折り畳んだ状態からすぐにゴムロープの弾性が回復しないことがありますので、ご注意ください。
- 7. 柔らかな地面や、雪道、滑りやすい所では使用しないでください。また段差にもご注意ください。
- 8. 道路の側溝の溝や凹みがある所では、つえ先がはまり込む場合がありますので、充分ご注意ください。
- 9. グリップ先端に過大な力がかかるような使い方はしないでください。
- 10. 用途以外(例えば、登山用、護身用等)には使用しないでください。
- 11. 先ゴムが摩耗したり、破れた場合は速やかに取り替えてください。取り替えの際は、シャフトの先端が完全にゴムの中に入るまで、確実に挿入してください。中途半端な取り付けは危険です。
- 12. 長期に保管する場合は折り畳まないで伸ばした状態で保管してください。

## ステッキの長さ調節の目安

### ステッキの長さ調節

ステッキの先をつま先から20cm前方に置いて、ひじを140～150度に曲げた時が最適な高さです。

### ステッキの長さの目安

(身長÷2)+3cm  
端数は切り上げ  
【例】  
身長が160cmなら、  
83cmとなります。

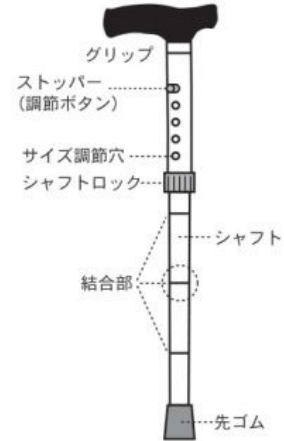


## 長さ調節方法

1. シャフトロックを回してゆるめてください。
2. ストッパーを押しながらシャフトをスライドさせ、長さを調節します。
3. シャフトをスライドする場合、上部シャフトから下部シャフトが抜けないようにしてください。

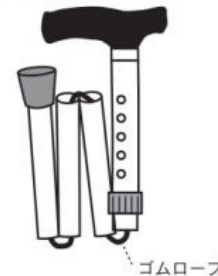
**!** **ご注意** シャフトロック内の樹脂部品(オリング)が外れると、確実に固定できない場合があります。

4. 長さを調節後、ストッパーがサイズ調節穴に確実に入っていることを確認してください。
5. シャフトロックを回して締めて確実に固定してください。



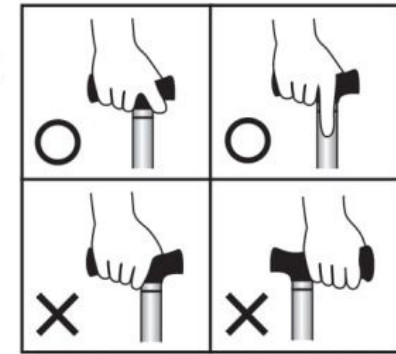
## 収納方法

接合部の両端をしっかり握り、シャフトを接合部から引き抜くようにしながら折りたたみ、付属のホルダーで固定してください。



ゴムロープ

## ステッキの正しい持ち方



**!** **ご注意** ご使用前に、シャフトのサイズ調節穴からストッパー(調節ボタン)が確実に出ている事をご確認ください。

発売元 **フジホーム株式会社**

〒104-0033 東京都中央区新川2-12-15  
ヒューリック八丁堀ビル7F  
TEL.03-3523-1631 FAX.03-3523-1632  
URL:www.fujihome.co.jp

